

九州発展の基盤となる 高速交通ネットワークの早期形成

1971年に九州内で最初的高速道路が開通して以来、九州縦貫自動車道による南九州と九州北部との連結など、着実に高規格幹線道路の整備が進められているものの、依然として各地域にミッシングリンクが存在している。

また、新幹線鉄道については、平成23年春に九州新幹線鹿児島ルートが全線開業されることになったが、西九州ルートの一部では将来的な見通しが立たないまま、未着工区間が残されている。

「地域主権」の考え方に立ち、九州の自立的発展を実現するためには、その基礎的条件となる高速交通ネットワークの整備が不可欠であることから、国において高規格幹線道路等の整備のあり方を見直す際には、地方における高速交通の必要性・重要性に十分配慮する必要がある。

今後、将来に向けて九州地域が「強み」を活かした成長戦略を描くことができるよう、国として社会資本整備の「中期的見通し」を明らかにしつつ、特に次に掲げる路線等について、着実かつ早期にその整備を推進するよう求める。

1 高規格幹線道路の整備

(1) 東九州自動車道

- ・ 苅田北九州空港～みやこ間、築上～宇佐間、佐伯～北川間（新直轄方式）、北川～延岡間（延岡道路）、門川～西都間、清武～日南間（新直轄方式）、志布志～曾於弥五郎間（新直轄方式）の早期完成
- ・ 日南～志布志間の整備計画策定

(2) 九州横断自動車道

長崎大分線

- ・ 長崎～長崎多良見間 4車線化の着手見合わせの解除

延岡線

- ・ 御船～山都間の事業促進
- ・ 山都～延岡間の整備計画策定
- ・ 蔵田～北方間（北方延岡道路）の早期完成
- ・ 高千穂日之影道路の事業促進

(3) 西九州自動車道

- ・唐津伊万里道路、伊万里道路、伊万里松浦道路の事業促進
- ・糸島市東～糸島市二丈福井間（今宿道路）の整備計画策定
- ・松浦～佐々間の調査促進及び早期事業化

(4) 南九州西回り自動車道

- ・出水阿久根道路，川内隈之城道路の早期完成
- ・芦北出水道路の事業促進
- ・阿久根市～薩摩川内市間の調査促進及び早期事業化

(5) 那覇空港自動車道

- ・小禄道路の早期事業化

2 新幹線鉄道の建設促進等

(1) 九州新幹線西九州ルート

- ・「武雄温泉～諫早間」の着実な整備と「諫早～長崎間」の早期認可・着工並びに「武雄温泉～長崎間」のフリーゲージトレインの導入による一括開業
- ・新幹線としての機能を確保するために不可欠な「肥前山口～武雄温泉間」複線化等改良の新幹線スキームによる早期実施
- ・フリーゲージトレインの技術開発促進と早期の開発目標達成・実用化並びに導入に際しての地元負担の軽減措置の確立
- ・公共事業の重点的配分等による建設財源の安定的確保及び地域負担軽減のための財源措置の充実

(2) 並行在来線の維持

- ・新幹線整備に伴い、地方が維持する並行在来線の鉄道輸送サービスに係る負担軽減制度の充実・創設

平成22年6月24日

九州地方知事会長

大分県知事 広瀬勝貞